

本日のおもちかえり
2018年8月12日

1) 聖書に記されている神様とはどんな神ですか。それは人の手によって造られた神ですか。私達はこの神様の不足を補うために何かをする必要がありますか。

2) ヨハネ15章14節－15節を読みましょう。イエス・キリストは私達を友と呼んでくださいます。このことはなぜ驚きですか。この言葉から私達はどんな思いをもちますか。なぜイエス様は私達を「友よ」と呼んでくださるのですか。

3) 「私達の今」は「私達のこれまでの多くの決断」によって導かれたものです。そう考えますのなら、私達が日々なす決断というのはどれほど大切ですか。

4) 私達の決断はどのようになされますか。例をあげて考えてみましょう。

5) イエス様がわたしの父から聞いたことはみな、私達に知らせたということであるのなら(ヨハネ15章15節)、私達はそれをどのように知ることができますか。このイエス様から知らされることは、世が与える情報と何が違いますか。

6) イザヤ55章1節－9節を読みましょう。ここから神様は私達と何が違うということが分かりますか。神様の言葉にはどんな性質があるとここに書かれていますか。

7) もし、私達が父なる神の言葉を物事を決める時に参考にするのなら、どんな決断に私達は導かれていきますか。

8) ルカ12章4節－5節を読みましょう。私達は色々な恐れによって、決断がうながされます。しかし、このルカの御言葉は「恐れ」について私達に何を語っていますか。このことは怖れに対する私達の決断にどのような影響を与えますか。

9) 私達の決断が少しでも主の御心にかなったものとなるために、私達が今日からできることは何ですか。